

令和7年度 藤城子育てサロン

かめっこひろば

担当 南 澄子
岩堀百合子

今年も5月に苗から育てた、さつまいもの収穫をしました。夏の猛暑をのり越えたお芋を親子さんで力を合わせて、しりもちをついたり、楽しく収穫しました。手作りおもちゃの“おしゃべりうさぎ”は、パクパクお口を動かして、ごっこあそびもできました。12月、児童館合同クリスマス会は、サンタさんのパネルシアター・ピーカーブ体操・ハンドベル演奏など、サンタさんからのプレゼントももらって、とても賑やかなお楽しみ会になりました。

10月25日 支援学校
さつまいも収穫体験11月21日 藤城児童館
手作り工作12月12日 支援学校
かめっこひろば&藤城児童館合同クリスマス会

藤城福祉だより

第120号

発行日: 令和7年12月22日

発行責任者: 藤城学区社会福祉協議会広報部

ごあいさつ

藤城学区社会福祉協議会 会長 宮杉 曠

初冬の候 地域の皆様には、益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

「藤城福祉だより」も平成9年に創刊いたしまして、今回120号を発行することが出来ました。

藤城学区社協の事業の紹介や、ご報告を掲載させていただいています。

藤城学区社会福祉協議会が行う「介護・認知症予防」の為の「健康すこやか学級」、皆様のご家庭にお届けする「配食サービス」、会場に参加していただき歓談しながら、お食事と喫茶の「いきいきランチ」事業、子育て中の親御さんの支援のための「子育て支援かめっこひろば」も、地域の各種福祉施設様や各種団体の皆様の御協力により開催させていただいています。

これからも、地域福祉向上の一端を担えるように精進して参りたいと思います。

【健康すこやか学級報告】

担当理事 諸藤葉子

10月9日、「いつまで暑いんやろ?」と言いながらも元気に集まって頂き感謝感謝!

今日はミニ運動会です。2チームに分かれ定番の玉入れ・ボール送り・団扇を使ったりお玉を使ったり手を替え品を替え次々と色んなゲームで対戦です。点数を付けると対抗意識が芽生え、チームの団結力も増し増しです。知らず知らずに身体を沢山動かしました。筋肉痛は大丈夫でしたか?

10月16日【帽子とエプロン】の作成。写真フレームを利用して可愛い飾り物を作りました。細かい作業が多くて大変でしたが、パーツが1つ出来るたび「わっ可愛い」の声が上がりました。帽子のリボンや周りの飾付けに個性があふれ唯一無二の作品が出来ました。



11月13日、やっと涼しくなってきたかと思ったら、今度は急に寒いやん。今年はホントに変な気候です。今日は指先使うゲームだよ。

ペットボトルキャップを使って【キャップ返しゲーム】オセロの様に裏表の色が違います。やっているうちに自分が何色だったか分からなくなり、全部同じ色になっていく様をジャッジしながらゲラゲラ大爆笑！ 1対1・や2対2で対戦しながら楽しみました。

次は4テーブルでの対抗戦でしりとりです。協力しながら沢山の言葉をつなぎました。いくつできたか・食べ物はいくつあるか・一番長い文字数は？等々の条件に合う数で競いました。

又、ジグソーパズルを協力しながら頑張りました。指を使い、頭をフル回転させ最後は秋の歌を合唱しました。お疲れ様でした。

11月20日、今回は、北條深草担当区長が見学に来られました。利用者さんと一緒に【クリスマスツリー】を作っていました。

クラフトテープをツリー型に伸ばすのですが、これがなかなか難しい。てっぺんが尖った方が良くいけれど、あまり細くすると崩れていくのです。あーでもないこーでもないと言いながら、ニスを塗って固めます。

乾かしている間にサンタさんの作成。毛糸をくるくる巻いて色変えて、鼻をつけて髭付けて、可愛いサンタクロースが出来ました。

ツリーが乾き LET'S! 飾付け!! ビーズやキラキラつけて素敵なツリーの出来上がり。おうちで飾って下さいね。



【いきいきランチ 介護入門講座】報告

担当理事 諸藤葉子

10月25日、万帖敷町にある元源深草様をお借りして【いきいきランチ】を開催しました。社協としては初めて若い方を対象とした取り組みです。

会場に入ってきた皆さんの「綺麗な～。明るいなあ～。」の声で受付開始。

介護入門講座の講師として、藤城学区内にある京都福祉協会（京都老人ホーム）より大西様に来て頂きました。

参加された方からは「介護保険サービスの種類や費用などを知ることが出来た。」「困りごとは、包括支援センターに相談する事がわかった。」「初めて聞く用語はなかなか覚えられないなあ」等の声がありました。

又、開催会場の入浴特化のデイサービス元源様の施設内を見学させていただきました。明るく清潔な室内から移動して、お風呂を見せてもらいながら、入浴介助のことや機械浴の説明、何歳くらいの方が利用しているのか、男女比はどのくらいか、週に何回利用できるのか等々、管理者の大森様を質問攻めに。

「まずは介護認定を受けて頂いて・・・。」「あっ！そうやった。介護保険のこと習ったやん（笑）さっき習ったのになあ。」

そんなに直ぐには覚えられませんよね。

お風呂で使用されている介護用の椅子を見て、こういうのが欲しかったと、見学後に地域包括支援センターを通じ購入された方がおられたそうです。少しお役に立てたのかなと嬉しくなりました。

今回の申込の期間に、「年齢制限があるのですね。」「高齢者向けにも介護の講座をして欲しい。」などの連絡を頂きました。ご意見は来年度の計画の時に参考にさせていただきます。また要望がございましたら、是非 藤城学区社会福祉協議会（事務局：諸藤 090-6915-9781）までご連絡頂ければと思います。

【配食サービス】報告

担当理事 田中祥子



令和7年度11月25日～12月5日の期間の平日に京都老人福祉協会「きっちんさくら」様のご協力により配食サービスを実施いたしました。

100食ご案内させていただき、申し込みは39軒（うちグループ5軒）、キャンセル2軒あり、87食のお弁当をお届けしました。おひとり住まいの方、ご夫婦、ご家族のお宅へ、そしてご近所や顔見知りのお仲間との会食など、皆様それぞれの楽しみ方で配食を利用していただけたと喜んでおります。

☀️ 昨年7月までの「緑の家居場所」に参加されていた皆さん

久しぶりにランチ会で集合！😊 楽しい笑顔にほっこりです



♡参加の蘆田さまからひとこと♡

11月28日小春日和の穏やかな日に、昨年7月まで「みどりの家」でお会いしていた人たちときっちんさくらさんのお弁当でランチ会。

「年寄りにはちょうどええ味付や」「皆と食べたら余計に美味しい！！」完食です。

食後は老人ホームの選び方、介護保険の使い方 etc. いろいろ沢山教わり楽しい時間はあっという間に過ぎ、来年も又元気で参加できますようにと言いながら散会。

(11/29 蘆田啓子)

☀️ きっちんさくらさんの配達風景です。

10時30分予定通り到着



「こんにちは、配食サービスお届けです」

ご利用くださった！様、時間に合わせて待っていただきました



「いつもありがとうございます。」

☀️ 嬉しいお電話いただきました！

「サービスの手配いただいてありがとうございました。きっちんさくらさんより配達いただきました。美味しかったです。いろいろとおきづかいいただいて嬉しかったです。報告でお電話させていただきました。」

配食を通して、地域で繋がりが広がり、安心して暮らせる一助になれば幸いです。ご協力いただいた「きっちんさくら」様、ご利用いただいた皆様ありがとうございました。